広報



北馬城まちづくり



まちづくり 皆でめざそう 輝く北馬城

http://www.kitamakitikumatidukurikyougikai.com

広報紙 第96号 令和6年1月24日





謹賀新年

芝換撈



北馬城まちづ似協議会長 久保繁樹

新年明けましておめでとうございます。

皆様方は令和6年の新年を穏やかに迎えられたことと、心からお慶び申し上げます。

令和5年度の北馬城地区まちづくり協議会の行事も、コロナが落ち着き滞りなく実施されております。ひとえに、皆様方のご参加、ご支援、協力のおかげと感謝しております。

本年は、元日早々より痛ましい災害、事故が発生し波乱万丈の一年の幕開けとなりました。心より哀悼の誠をさざげたいと思います。

新年度も皆様方のご意見、ご参加を頂きながら事業を進めてまいりたいと思っておりますのでご協力をよろしくお願い致します。又、本年が皆様にとりまして幸多い一年でありますよう心よりお祈り申し上げます。



異期も楽しみで案山子の撤去!

昨年末から楽しませていただいた宇佐駅前の案山子も名残惜しくも1月8日に撤去しました。夜はイルミネーションで楽しませていただきました。お正月気分を大いに盛り上げていただきました。

またサンキューロード寄藻川沿いベンチの「山頭火」も模様替えしています。作製等関係者の皆さん誠にありがとうございました。





第4回宇佐クロダマル物語「豆腐づくり体験」

出来立てのクロダマル豆腐・おにぎり弁当・おからサラダ美味でした。

1月14日(日)10時から宇佐公民館で令和5年度第4回宇佐クロダマル物語「豆腐づくり体験」がありました。ハガキで申し込まれた約40名の方が来館。わたなべ豆腐社長に指導していただき、大いに盛り上がりました。12時から調理室横の畳の部屋で出来立てのクロダマル豆腐やおからサラダをおかずに、特製のおにぎり弁当をいただきました。本年度よりビンゴゲームもあり、楽しい昼食会となりました。







5年度北馬城の未来を熱く語る会テーマにバリアフリーや竹資源の活用など

- ・北馬城小学校6年生2グループ・宇佐中学3年生1名・一般4名が発表。
- ・講演は渡部幹雄先生(和歌山大学名誉教授)演題「由布の里自由大学 その後」



1月18日(木)14時から北馬城小学校2階大ホールで令和5年度北馬城の未来を熱く語る会が開催された。本年度も小学校6年生2グループ(A「道の駅に子どもスペースとミニ広場を」B「北馬城全体の祭りを!)の発表があった。宇佐中学3年生安長結菜さんからは今年度大分県社会を明るくする作文入選作品「心の壁のない社会を」の朗読をいただいた。

一般からは、田中克典氏「北馬城で竹から再生エネルギーをつくる」・大津雄慈氏「農商工消連携」・矢口孝芳氏「ふるさと納税で人づくり」・細川浩明氏「サンキューロードとバリアフリーロード」の発表があった。

講演では和歌山大学名誉教授渡部幹雄先生が「由布の里自由大

学その後」の演題で、「観光」だけでなく、「どこにでもある観常」の魅力等について熱弁された。

最後に、大坪別府大学教授による講評に続き、河野文利副会長から「とても内容のある立派な会と思うので来年は体育館でもっと多くの人を集めての会にしたら」と感想を交えた「おわりの言葉」をいただいた。











2月行事予定表

7日(水) 広報部会

10日(土) 4役会議

13日(火) 無駄話の会(予定)

24日(土) フレイル調査

ふれあい館(出光・江熊・山・両戒)

25日(日) フレイル調査

橋津公民館(橋津)

26 日(月)フレイル調査

岩崎公民館(岩崎)

「広報北馬城まちづくり」問い合せ先 広報部長 矢口孝芳 160978-37-2988 携帯 090-4998-7279